

気象ビジネス推進コンソーシアム (WXBC) 会員の皆様

平素よりお世話になっております、  
WXBC 事務局です。

平成 30 年 2 月 13 日に WXBC 総会、気象ビジネスフォーラムが決定したことをお知らせいたしました。10 月から 2 月にかけては札幌、仙台、名古屋、大阪、福岡及び沖縄での地方セミナー、1 月には気象データの活用の可能性を探るアイデア創出コンテスト、その他、気象データ分析勉強会をはじめ IT 利用のための勉強会の開催を検討しておりますので、今後のイベント情報にぜひご期待ください。

さて、今回のニュースレター Vol. 8 の内容は以下のとおりです。

---

I N D E X

---

1. 第 3 回 WXBC セミナーの企画が固まりました
  2. 「先進的な宇宙利用モデル実証プロジェクト」のご案内
  3. 地球ウォッチャーズ-気象友の会- のご紹介
- 

1. 第 3 回 WXBC セミナーの企画が固まりました

人材育成 WG で検討が行われ、第 3 回 WXBC セミナーの企画が固まりました。以下の内容で開催に向けて準備を進めて参ります。

第 3 回 WXBC セミナーでは、第 1 回 WXBC セミナーで観測や予報等の気象データについて概括的にご説明いたしました内容のうち、「気象観測」についてより噛み砕いてご紹介いたします。

気象データがビジネスに繋がることをご実感いただき、それに必要な気象データ（観測）・技術についてご理解いただくことで、“気象データを活用してみる価値アリ”と感じていただくとともに、実際の活用のお手伝いになることを期待しております。

加えて、気象観測データと POS データを使った分析の話題提供と簡単な実習を行い、気象データの分析方法を知っていただき、今後のビジネスへの活用の際の参考にさせていただければと考えておりますので、奮ってご参加ください。

また、セミナー本体と併せて、気象データに馴染みのない方、どのような気象データがあるかをお知りになりたい方等を対象に、気象データの全体像+気象データの入手方法（第 1 回及び第 2 回 WXBC セミナーと同じ内容）の説明を第 3 回 WXBC セミナーの日の午前中に行います。前回聞き逃した方、改めて聞いてみたい方には是非ご参加いただければと

思います。

#### ○概要

気象観測データを活用したサービス事例として天候デリバティブの紹介をするとともに、主な気象観測データ（アメダス（地域気象観測システム）やレーダー、気象衛星）の利用に関して説明を行います。また、観測データと POS データを使った分析の話と簡単な実習を行います。この他、気象庁内の見学会を開催いたします。

#### ○日時

平成 29 年 9 月 26 日（火）10 時 45 分～12 時 00 分（「気象データの全体像  
＋気象データの入手方法」）  
13 時 00 分～15 時 45 分（セミナー本体）  
15 時 50 分～16 時 20 分（現業室見学）  
10 時 00 分～17 時 00 分（気象科学館見学）

#### ○場所

気象庁（千代田区大手町 1－3－4）  
・講堂（気象庁 2 階。「気象データの全体像＋気象データの入手方法」  
及びセミナー本体）  
・予報・地震火山現業室・気象科学館

#### ○対象者

- ・WXBC 会員・非会員：120 名
- ・「気象データの全体像＋気象データの入手方法」及びセミナー本体は事前申込制（先着順）とさせていただきます。
- ・予報・地震火山現業室見学は事前申込者 40 名とさせていただきます。なお、参加者多数の場合は、事前申込者先着順の上、1 社 1 名に調整させていただきます。
- ・気象科学館はどなたでも見学可能です。セミナー終了後 30 分程度は説明員を配置いたしますので、是非お立ち寄りください。

#### ○内容

##### （0）気象データの全体像＋気象データの入手方法

（第 1 回及び第 2 回 WXBC セミナーでの内容と同一）

気象データにはどのようなものがあるのか、気象データ提供に関する気象業務法の規定、気象データの入手方法について、気象情報利用に関する入門的な内容としてご説明いたします。

(1) 気象ビジネスの具体例について紹介 ～天候デリバティブ～

気象ビジネスの具体例を通じて気象データの利活用場面を実感していただけるよう、気象観測データを活用したビジネス事例として天候デリバティブの紹介を損害保険ジャパン日本興亜（株）様にご講演いただきます。

(2) アメダスやレーダー、気象衛星などの観測データについて

アメダスやレーダー、気象衛星など主な気象観測データの概要や利用（データの概要や入手方法、利用上の注意点等）についてご説明いたします。

(3) 観測データと POS データを使用した分析と実習

第1回セミナーでご紹介しました「気象」観測データと POS データを使用した分析の事例を紹介し、気象とビジネスの具体的な関連についてご説明いたします。また、観測データと POS データを分析する簡単な実習を行い、気象とビジネスを関連づける初歩的な方法を体験していただきます。

(4) 気象庁見学

気象データをより身近に感じていただくとともに、気象データの作成される過程についてご理解いただけるよう、気象庁の予報・地震火山現象室をご見学いただきます。

○ご連絡事項

(1) 「気象データの全体像」及び「気象データの入手方法」の資料について

「気象データの全体像+気象データの入手方法」を受講される方は、初めての受講であるかどうかにかかわらず「気象データの全体像」及び「気象データの入手方法」の資料をご持参ください。また、セミナー本体を受講いただく方もこれらの資料をご持参いただくことをお勧めいたします。

資料は以下の URL でダウンロード・閲覧可能です。

気象データの全体像

[http://www.data.jma.go.jp/developer/consortium/seminar\\_0606\\_01.pdf](http://www.data.jma.go.jp/developer/consortium/seminar_0606_01.pdf)

気象データの入手方法

[http://www.data.jma.go.jp/developer/consortium/seminar\\_0726\\_03.pdf](http://www.data.jma.go.jp/developer/consortium/seminar_0726_03.pdf)

(2) 観測データと POS データを使用した分析と実習を希望される方は、事前にデータ配布を行い、各自の PC に当該データをセットアップいただいた状態で受講いただきますので、お申し込みフォームにて、「実習を希望する」にチェックをお願いします。また、その PC を当日はご持参ください。

なお、本件は講義の中での実習ですので、実習サポートは行えません。また、PC 用の電源もご用意がございませんのであらかじめご了承ください。

受講される方は、以下の内容をご一読いただくとより効果が得られますので、

ご参照ください。

気象リスク管理の基礎 ～気象によるビジネスリスクの管理～

[http://www.data.jma.go.jp/developer/consortium/seminar\\_0606\\_02.pdf](http://www.data.jma.go.jp/developer/consortium/seminar_0606_02.pdf)

#### ○お申し込み方法

参加ご希望の方は下記 URL よりお申し込みください。〆切は9月19日（火）までとさせていただきますが、参加者多数の場合は募集を締め切る場合がございますので、あらかじめご了承ください。

[https://realmedialab.com/wxbc\\_seminar/](https://realmedialab.com/wxbc_seminar/)

☆セミナー受付に関する問い合わせ先

気象ビジネス推進コンソーシアム（WXBC） 事務局（受付担当）

電話/ファックス: 045-503-0211

E-Mail: [wxbc\\_seminar@realmedialab.com](mailto:wxbc_seminar@realmedialab.com)

（受付時間 10:00～18:00 土、日、祝日を除く）

## 2. 「先進的な宇宙利用モデル実証プロジェクト」のご案内

気象ビジネスに関連する国の予算事業として、内閣府宇宙開発戦略推進事務局において「先進的な宇宙利用モデル実証プロジェクト」の公募が行われております。

これは、新事業・新サービスの創出や既存産業の生産性向上、地球規模課題の解決や安全・安心で豊かな社会の実現等に貢献する先進的な衛星データ利用モデルの実証プロジェクトの提案を公募するもので、実証プロジェクトとして選定された後には、一般財団法人日本宇宙フォーラムと委託契約を締結し、国によるプロジェクトとして実証プロジェクトを実施し、その結果を提出するものです。

詳細は下記の内閣府ホームページをご覧ください。

<先進的な宇宙利用モデル実証プロジェクトの概要>

- ・ 公募期間：平成29年8月23日（水）～9月22日（金）
- ・ 受託金額：1件あたり1,100万円（税込）程度（実施件数は全体で6件程度）
- ・ 詳細は、<http://www.uchuriyo.space/model/youkou.html>を参照ください。

## 3. 地球ウォッチャーズー気象友の会ー のご紹介

「気象・海洋・地震・火山」など地球をとりまく自然現象に関心のある方々が集う会です。会員相互の親睦や気象庁との交流を通じて、気象知識の向上や、地球環境への関心と防災

への意識を高めることを目的としています。

地球ウォッチャーズ―気象友の会―では、会員様向けに気象庁・地方気象台と協力して施設見学会や講演会などを開催するとともに、多くの方に気象知識、防災意識を高めるための気象等に関わるイベントに参加しています。法人会員様には、ご要望に応じて講演会や気象予報体験会などのイベントも開催します。

また、会員の皆様から積極的に季節ウォッチング報告（気象庁の生物季節観測の項目）をいただいております。年間報告の上位者1名に対して贈る『季節ウォッチング奨励賞』を設けております。平成29年度は、報告数118通の岩手県の方を表彰します。

会員は法人会員、個人会員、シルバー会員、家族会員、子ども会員、またメール会員などもあり、どなたでも気軽に入会できます。

入会いただくと下記の特典があります。

- 施設見学や気象庁の講演会へのご招待
- 「会報」や「広報室だより」をお届け
- 気象や季節の写真や情報を全国の会員と共有
- 『気象業務はいま』『気象庁ガイドブック』などプレゼント

詳しくは、地球ウォッチャーズ―気象友の会―ホームページをご覧ください。

ホームページ：<http://www.e-watcherstomo.com/>

ご入会お待ちしております！！